

理学療法学科 履修モデル

高い専門性と豊かな人間性を有し、医師や他の医療スタッフと協調して神経難病・精神疾患分野、スポーツ傷害分野を含むすべての疾患に対して理学療法技術を用いて、完全に近く身体機能を改善させることができる理学療法士を目指す。

区分	分野・科目名、必修・選択別単位数
総合 教育 科目	大学入門セミナー(必修1単位)
	科学的思考の基盤(必修2単位かつ選択科目4単位以上を取得)
	情報科学Ⅰ(必修1単位)、情報科学Ⅱ(必修1単位)、科学の基礎(選択1単位)、生命のしくみ(選択2単位)、 統計学の基礎(選択1単位)、物質と自然のしくみ(選択2単位)、生命の科学(選択2単位)
	人間と生活(必修3単位かつ選択7単位以上を取得)
	生命倫理(必修2単位)、生涯スポーツⅠ(必修1単位)、日本国憲法(法の基礎知識)(選択2単位)、心理学(選択2単位)、 スポーツと健康(選択2単位)、生涯スポーツⅡ(選択1単位)、社会学(選択2単位)、社会福祉論(選択2単位)、 教育学(選択2単位)
	言語とコミュニケーション(必修3単位かつ選択4単位以上を取得)
	英語表現法Ⅰ(必修1単位)、英語表現法Ⅱ(必修1単位)、英語表現法Ⅲ(必修1単位)、 英語表現法Ⅳ(選択1単位)、医療英語(選択1単位)、国語表現法(選択1単位)、 コミュニケーション学(選択1単位)、手話(選択1単位)
専門 教育 科目	人体の構造と機能及び心身の発達(必修13単位を取得)
	人体の構造Ⅰ(必修2単位)、人体の構造Ⅱ(必修1単位)、人体の構造演習(必修1単位)、人体の機能Ⅰ(必修2単位)、 人体の機能Ⅱ(必修1単位)、人体の機能演習(必修1単位)、基礎運動学Ⅰ(必修1単位)、基礎運動学Ⅱ(必修1単位)、 基礎運動学演習(1単位)、人間発達学(必修2単位)
	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進(必修16単位かつ選択2単位以上を取得)
	医学概論(必修2単位)、臨床心理学概論(必修1単位)、衛生・公衆衛生学Ⅰ(必修1単位)、病因・病態学Ⅰ(必修1単位)、 病因・病態学Ⅱ(必修1単位)、臨床疾患学(内科)(必修1単位)、臨床疾患学(外科)(必修1単位)、 整形外科(必修1単位)、神経内科学(必修1単位)、精神医学(必修1単位)、薬理学の基礎(必修1単位)、 栄養学の基礎(必修1単位)、画像解析学概論(必修1単位)、障がいとスポーツ(必修1単位)、医療統計(必修1単位)、 衛生・公衆衛生学Ⅱ(選択1単位)、加齢医学(選択1単位)、臨床内科学各論(選択1単位)、 臨床外科学各論(選択1単位)、免疫学(選択1単位)
	保健医療福祉とリハビリテーション(必修4単位を取得)
	リハビリテーション概論(必修2単位)、保健医療福祉概論(必修2単位)
	基礎理学療法学(必修10単位を取得)
	理学療法概論(必修1単位)、運動療法概論(必修2単位)、運動療法概論演習(必修1単位)、 日常生活活動学(必修1単位)、動作分析学(必修1単位)、感染管理学(必修1単位)、 安全管理学(必修1単位)、理学療法管理学(必修2単位)
	理学療法評価学(必修6単位を取得)
	評価学総論(必修2単位)、評価学演習Ⅰ(必修1単位)、評価学演習Ⅱ(必修1単位)、評価学演習Ⅲ(必修1単位)、 検査測定学(必修1単位)
	理学療法治療学(必修20単位を取得)
	骨関節疾患理学療法学Ⅰ(必修2単位)、骨関節疾患理学療法学Ⅱ(必修2単位)、脳血管障害理学療法学Ⅰ(必修2単位)、 脳血管障害理学療法学Ⅱ(必修2単位)、神経筋疾患理学療法学Ⅰ(必修1単位)、神経筋疾患理学療法学Ⅱ(必修1単位)、 小児疾患理学療法学Ⅰ(必修1単位)、小児疾患理学療法学Ⅱ(必修1単位)、脊髄損傷理学療法学(必修1単位)、 老人理学療法学(必修1単位)、内部疾患理学療法学(必修1単位)、義肢装具学(必修1単位)、 義肢装具学演習(必修1単位)、物理療法学(必修1単位)、物理療法学演習(必修1単位)、総合理学療法学(必修1単位)
	地域理学療法学(必修3単位を取得)
	地域理学療法学総論(必修1単位)、地域理学療法各論(必修2単位)
	臨床実習(必修20単位を取得)
理学療法評価実習(必修7単位)、理学療法臨床実習Ⅰ(必修6単位)、理学療法臨床実習Ⅱ(必修7単位)	
発展科目(必修7単位かつ選択3単位以上を取得)	
理学療法導入セミナー(必修1単位)、キャリア形成セミナー(必修1単位)、神経難病理学療法特論(必修1単位)、 精神疾患理学療法特論(必修1単位)、理学療法研究法(必修3単位)、国際リハビリテーション学(選択1単位)、 東洋医学概論(選択1単位)、東洋医学と理学療法特論(選択1単位)、スポーツ理学療法特論(選択1単位)	